

2019 年度コラボノートミュージアム作品作りコンテスト
小学校部門 アピールシート

2019 1 月 22 日

所属名: 東京都渋谷区立長谷戸小学校
実践学年 6年1組
氏名 水谷光雄

教科	特別の教科 道徳
実践期間	令和2年 1月18日～2月4日
実践タイトル 「違いを力に変えるとは？」～相互理解～ ※教材に使用した絵本「さかさま (作者: Teruko)」	
実践のポイント・工夫 「さかさま」という絵本は、画面の上下にそれぞれ対面に、赤い星のストーリーと青い星のストーリーがかかかれている絵本である。まず、赤い星か、青い星かどちらかのストーリーを読み、そちら側の都合や事情に共感し、相手方の行動に疑問をもったあとで、本の上下をひっくり返し、もう一方の星のストーリーを読むという工夫がなされている。 そこで、コラボノートの「指定した人と書く」という機能を活用し、教室を「青い星チーム」と「赤い星チーム」に分け、それぞれに公開する範囲を指定して配信することで、「相手に対してどういう感情を抱いたか」を場面ごとに「つぶやきながら」学習を進めた。	
実践内容 ・学習は、本時の他、もう一コマ、同様の立場や考え方が違うことで生じる諸問題の原因はどこにあるのかを考える題材を扱い、渋谷区のスローガンである「違いをチアラに変える街」ということについて、考えを深めた。	
コラボノートを使用してよかった点 ①配信する対象を指定できるので、「赤い星チーム」「青い星チーム」がお互いに、相手の事情を知らない状態で学習を進めることができた。 ②相手の事情がわからない状態で、相手に対して抱いた「つぶやき」のみを教師がプロジェクターに投影することで、さらにそこから誤解が生じ、亀裂が深まってしまいうということを疑似体験させることができた。	

全3時間

時間数	学習活動	◇支援 ※評価	コラボノートの活用
1	①赤い星チーム・青い星チームに分かれ、相手に対してどう思う思いを抱いたかをつぶやく。 ②同じページで、お互いに対して抱いたつぶやきを教師機で黒板に示し、さらにそれについて相手チームに対して、どう感じたかと同じチーム内で話し合う。 ③最後の場面までストーリーを確認したあと、自分のチームとして、戦争になってしまったことについての感想を書く。 ④そのあと、赤い星チームと青いチームでタブレットを取り換え相手のストーリーを確認する。 ⑤次時に向け、それぞれの星がどうすればよかったのかについて考えておく。	◇きちんとした文ではなく、いわゆる「ツイート」でよいことを知らせる。 ◇それぞれ、相手チームについて、憤りや疑問を感じていることを示す中で、冷静に相手の事情が知りたいとつぶやいている人の存在も知らせる。 ◇戦争する前にできることはなかったのか、という視点で書いてあるものを紹介する。 ◇それぞれの星の文化や事情を知ったあとで、それまでの自分のツイートについて振り返りをさせる。 ※どの時点で、どういう行動があれば戦争を防ぐことができたのか、について考えている。 (発言・記録分析)	・座席を青チーム赤チームに分けるだけではなく、コラボノートの「指定した人と書く」の機能を活用して、それぞれ相手チームのストーリーだけを読める状態にして配信する。 ・チーム内においても、まずは、他の人がどういうツイートをしたのかが見えない状態にしておいて書かせたあと、チーム内で相手チームへの思いを共有させる。 ・相手チームへのつぶやきを確認し合う時に意見を交換し合った人同士でタブレットを交換させ、それぞれ感想を伝え合う。
2	①過去に学芸会で経験した「魔法を捨てたマジリン」のストーリーを確認する。 ②魔女が人間を忌み嫌うようになったいきさつについて想像し考えを交流し合う。 ③生き方・考え方・文化が違うからと言って、魔女を「絶対悪」として消し去ってしまったことについて考える。	◇簡単に、マジリンのストーリーを振り返る。 ◇場面を整理し、どの段階でお互いへの理解を深めるチャンスがあったか、という視点で話し合うよう助言する。 ◇よりよい結末である「エピソード3」を考えるだけではなく、魔女と人間が対立してしまうようになったいきさつ「エピソード1」について考えてもよいことを知らせる。 ※お互いの事情について理解しよりよい解決を模索し合おうとしているか。 (発言・記録分析)	・コラボノートに、エピソードの項目を整理する。 ・キーになる場面だと思ったページに、「こうすればよかったのではないか」というアイデアを書き込む。 →自分だけが見える状態で書き、全体を確認 ・自分のページに、自分なりのエピソード3、または、エピソード1を書きこみ、お互いのストーリーについて交流する。 →自分だけが見える状態で書き、全体を確認 ・自分の考えと友達のアイディアを比べて考え、どの段階で、どんな行動をとればよかったのかを、自分のページに書き留めておく。
3	①1時・2時の学習を踏まえ、「違いを力に変える街 渋谷区」というスローガンの意味について、意見を交換し合い、自分の考えをまとめる。	※「違いを力に変える」とはどういうことかについて、自分なりの考えをまとめている。 (発言・記録分析)	→自分だけが見える状態で書き、全体を確認